

9. 四国（地域別調査機関：四国経済連合会）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連	良くなる	-	-
	やや良くなる	乗用車販売店（従業員）	・懸念していた秋以降の動きが良かったことから、今後に関しても大いに期待している。
		乗用車販売店（営業担当）	・春の需要期に向けて、新商品が出そろっている。
		住宅販売会社（従業員）	・全期間固定型住宅ローンの金利が引き下げられるという報道もあり、堅実に考えている客が、ようやく動き出すのではないかと思われる。
	変わらない	百貨店（売場主任）	・3か月先は春物の出始めのシーズンとなるが、最近は、客の季節感もずれて、まだ冬というイメージが強く、春物の動きは少ないと考える。
		百貨店（総務担当）	・タイムサービスなどで価格訴求の商品を出しても、1つ1つ吟味され、なかなか買わないといった客のシビアな消費行動は依然として変わっていない。
		スーパー（企画担当）	・特に衣料品、住関連商品は、低価格品のみが買われ、高額商品は動いていない。この傾向はまだ続く。
		コンビニ（店長）	・9月以降、販売量は減少傾向にあり、来年の見通しも特に期待する商品に乏しく、利益を確保するためには経費節減に努めるしかない。
		コンビニ（店長）	・売上は緩やかな下降傾向にあり、特にイベント関連の効果がだんだん小規模になっている。今後の正月、節分、バレンタインデーなども盛り上がりを欠いたものとなり、全体としての伸びは期待できない。
		衣料品専門店（経営者）	・目玉となるヒットアイテムがなく、当面は前年割れの厳しい状況が続く。
		家電量販店（店長）	・A/V商品は今後も伸びるが、暖房機器の売上動向が心配である。
		家電量販店（営業担当）	・年末の来客数は例年より多少減少し、購入単価も低下した。こうした状況の改善には相当日数が必要である。
		旅行代理店（従業員）	・2、3か月先の受注状況は今ひとつであり、また2、3月は旅行シーズンのオフであることから、大きな受注の回復は見込めない。
		通信会社（営業担当）	・今後も各種販売促進策を展開する予定であるが、現在の販売動向から推察すると、販売数の増加はあまり期待できない。
		観光名所（経営者）	・2、3か月先の予約数は前年並みであるが、ここ数か月は、数日前のキャンセルが増えている。
ゴルフ場（従業員）		・来期は閑散期に入るが、予約数はある程度確保できている。	
設計事務所（職員）	・既に年度末までの仕事量は確保されており、売上も確実に上昇する。		
その他住宅〔不動産〕（経営者）	・土地の値下がりや買い需要の低迷は続いており、景気が良くなるとは考えられない。		
やや悪くなる	商店街（代表者）	・商店街にある大型店の撤退発表があり、今後、空き店舗が増える。	
	スーパー（店長）	・10月から12月にかけて、客単価が、前年比で徐々に落ち込んできており、3か月後は更に悪化する。	
	都市型ホテル（経営者）	・先行きの予約状況が非常に悪く、予約が入っていても単価が安く、見通しは暗い。	
	タクシー運転手	・11月、12月の売上も前年比14～15%減少しており、2、3か月先もあまり期待できない。	
悪くなる	-	-	
企業 動向 関連	良くなる	-	-
	やや良くなる	通信業（営業担当）	・顧客の経営者と話している中で、株価が上昇していることや銀行に対する不安が少なくなったことなどから、設備投資の提案を気持ち良く聞いてくれるようになった。こうした状況から判断すると、景気は少し上向く。
		通信業（支店長）	・2、3か月先は、新しい需要が出てきて、年間で一番売れる時期であり、それに合わせて1月に新製品が発売になるので売上は上向く。
変わらない	一般機械器具製造業（経理担当）	・リサイクルなど循環型社会を目指した具体的な動きが取引先の中に見受けられるようになり、確実に受注があると考えられるが、まだ排ガス特需のような活発な動きは期待できない。	

	食料品製造業（従業員）	・為替動向が懸念材料であり、先行きは読めない。
	建設業（総務担当）	・一部で台風被害の復旧工事の特需が出てきているが、当社では受注獲得はほとんど期待できない。
	金融業（融資担当）	・公共工事が減少していく中、引き続き、土木建設業がふるわず、このことが地域全体に悪影響を与えている。
	広告代理店（経営者）	・県外資本の参入から、地元の店舗は生き残りのための新規オープンなどを計画しているが、遊戯関係の得意先以外からは受注がなく、全般的に低調である。
	公認会計士	・取引先の社長と話をする、夏ごろまでは景気は変わらず、設備投資も控えるという考え方がほとんどである。
やや悪くなる	化学工業（営業所長）	・通常、毎年1、2月は、不需要期であることに加え、12月の荷動きが悪かったことから判断すると、良くなるとは思えない。
	一般機械器具製造業（経理担当）	・燃料費の上昇による経営圧迫の影響から、客の購買意欲が減退し、小型クレーンの販売に影響が出てくるのが懸念される。
	電気機械器具製造業（経営者）	・新年に入ると、去年のオリンピック特需の反動や円高定着などの影響から、設備投資が抑えられるのではないかと予想される。
悪くなる		
雇用 関連	良くなる	-
	やや良くなる	-
	変わらない	-
	人材派遣会社（支店長）	・例年に比べて求人数は少ないが、急激に減っているわけではない。
	職業安定所（職員）	・新規求職者数は、前年比2か月連続して減少していたが、当月は自己都合離職者がまた増え、増加に転じた。良くなったのかどうか判断しづらい。
	学校〔大学〕（就職担当）	・採用動向では、新卒・新規採用よりアルバイト、パートなどの雇用が多い。こうした状況はまだまた続く。
やや悪くなる		
悪くなる		